

Manifesto 2011 LDP Yokohama

責任と約束。

2011 よこはま「ピクト化計画」

抜粋版



よこはま 自民党

地方分権の時代において、議会に求められるのは、市政のチェック機能だけでなく、積極的な政策の立案・実行です。私たち「よこはま自民党」は、横浜市会最大会派として議員主導による政策の実現を目指します。

約束したことは守る。人として当たり前のことが出来なければ、政治が市民から信頼を取り戻すことは出来ません。いま本当に必要な政策を、効率的に無駄無く実行させていく議会を目指し、将来の横浜のため、子供たちの未来のために責任をもって市政の舵取りをまいります。

8つの条例制定で分かりやすい政治を!

1



(仮称)横浜市

子どもを虐待から守る条例

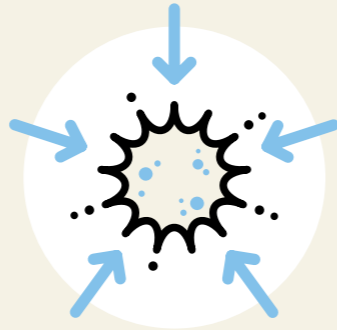
相次ぐ子どもの虐待事件を受けて、児童養護施設や児童相談所の機能を高め、未然に虐待事件の発生を防ぎ、すべての横浜の子どもたちが、地域社会に見守られながら健全に成長できるように条例を整備します。

〈期待される効果〉

親としての責任、行政の役割、地域社会に期待されることを明確化して、社会全体で子供を愛し、育み、守ることで児童虐待の減少を図ります。

担当局/子ども青少年・消防・市民・教育

2



(仮称)横浜市

がん撲滅推進条例

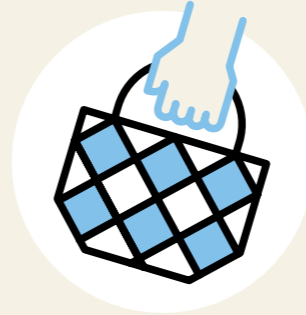
高度医療設備に対する予算の確保、医療機関の責務、横浜市立大学医学部の位置づけ、市民のがん予防に向けた努力などを定め、全市を挙げてがんと戦い、撲滅を目指します。

〈期待される効果〉

行政・医療機関・学術機関・市民がそれぞれに役割を明らかにすることで、総合的ながん対策の先進都市として認知され、国の予算確保などが進み、目標であるがんの撲滅がさらに進展し、医療費の削減にもつながります。

担当局/健康福祉・病院経営・市大・市民

3



(仮称)横浜市

商店街振興基本条例

市民生活に最も身近な商店街の振興に向け、商店会組織への加入促進、空き店舗対策、にぎわいの創出、人材育成など、総合的に施策を進め、持続可能な商店街の個性溢れる発展と活性化を目指します。

〈期待される効果〉

①商店街の活性化は、地域の賑わいに直結します。②商店街の全ての店舗が一致団結し、運命共同体として一緒に成長していくことを支援すべきです。③高齢化社会の進展や、ひとり暮らし世帯の増加により、日常の買い物が出来なくなるという「買い物難民」の問題などに対して有効性のある条例にすべきです。

担当局/経済・都市整備・総務・道路

4



(仮称)横浜市

地域の絆をはぐくむ条例

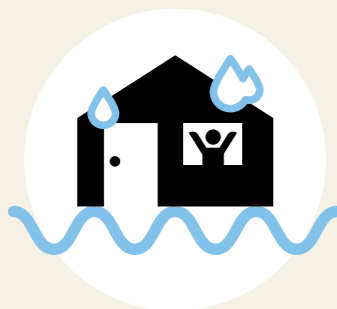
地域コミュニティの再生に向けて、自治会・町内会や、消防団・青少年指導員・体育指導委員・民生委員などの活動を支援すると共に、地域との協働を積極的に推進し、参加者を増やすようなインセンティブを付与します。

〈期待される効果〉

①大都市横浜が効率的な運営を行うためには地域との協働は不可欠です。②市民に協働を求めることは、最終的には住民サービスの向上や、行政コストの削減に繋がることが市民に意識づけられるようになります。③毎年低下し続ける自治会・町内会への加入率の低下にストップをかけられます。

担当局/市民・健康福祉・消防・教育

5



(仮称)横浜市

災害時地域連携推進条例

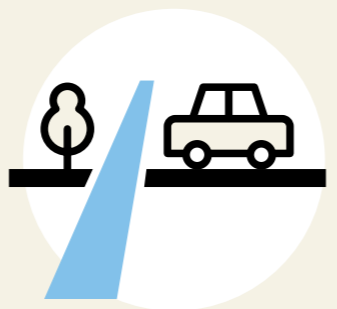
大災害が発生した際に地域の企業や商店などが連携して市民生活が維持できるようなサポートをするための法的整備を行います。

〈期待される効果〉

①地域が商店街や地域の中小企業などと連携することで、災害時に確実に手に入る物と、確保しておくべき道具・備品・食料などが明確になり、不安が払拭されます。②区・地域・商店街や企業などが連携を深め、定期的に訓練などを行うことで地域の活性化、地域の絆をしっかりと構築できることに繋がります。③災害時に物品や人材などを提供してくれる企業・団体・商店街を登録し、登録店舗に対しては、ホームページでの紹介やシールの貼付などでインセンティブを付与します。

担当局/経済・都市整備・消防・教育

6



(仮称)横浜市

生活道路整備促進条例

経済政策、災害対策としての都市計画道路整備と生活道路の整備を総合的に推進し、安心安全な市民生活と横浜経済の活性化を総合的に推進する道路政策を策定するための基本的な理念を条例として制定します。

〈期待される効果〉

①条例の政策の推進により、道路整備だけでなく災害に強いまちづくりにとっても効果が期待できます。②生活道路への通過車両の流入を防ぎ、子供たちやお年寄りの事故の抑制にも繋がります。

担当局/道路・都市整備・総務・消防・建築

7



(仮称)横浜市

地産地消・食育条例

都市農業の成長戦略、食の安全保障、市民の健康な生活の確保、温暖化対策など、多岐にわたる政策を総合的に推進するための条例を制定します。

〈期待される効果〉

①生産者・消費者・流通業者・行政のそれぞれの立場・責務・役割を明確にし、食育を通じて健康なカラダづくり目指し、医療費の削減にも繋がります。②「いただきます」「ごちそうさま」という食事に対する感謝の気持ち・精神をあらためて学び、地産地消の一層の推進、フードマイレージ(*)の浸透を図り、市民の健康と安全を確保します。

担当局/環境創造・教育・健康福祉・経済

*フードマイレージ…生産地と消費地の距離を縮め、CO2の削減に努める活動

8



(仮称)横浜市

財政健全化条例

横浜市の財政を健全化するため、行政の政策や事業が肥大化することを防ぎ、新しい財源確保の政策や、市債の発行に一定の歯止めをかけるための政策を条例化して規定します。

〈期待される効果〉

①補助金・助成金・外郭団体などを厳しく見直し、無駄な支出を撲滅します。②ネーミングライツや広告収入、資産の整理や運用などで収入を確保します。③国に対して財源委譲を積極的に求めてまいります。

担当局/財政・総務・経済・外郭団体

2011 よこはま自民政策集

1

〈福祉・医療政策〉 人にあたたかい都市・ よこはま

子育て・医療・高齢者福祉など全てのライフステージできちんとサポートする体制を構築します。社会的弱者や、失敗を経験した人に対しても温かい支援をします。

- 民間の活用や、地域性に合わせた保育施設整備を進め、待機児童ゼロを実現します。
- 子育てが一段落した女性が職場に復帰しやすい環境を整えます。
- 高齢者の外出支援策としての敬老バスは存続させます。
- 医療的ケアの必要な障害児・障害者の生活を支援し、成年後見システムを充実させます。
- 重粒子線によるがん治療など、高度医療の充実にも取り組みます。

2

〈教育政策〉 誇りあるハマッコをはぐくむ 都市・よこはま

未来を託す人材育成の場として、子供たちの目が輝く教育を推進します。

- 子供たちに愛される情熱的で優秀な教師の確保と人材の育成システムを強化します。
- 郷土愛・道徳心・公共心を育み、ハマッコ・日本人としての誇りの持てる教育を進めます。
- 学校、地域の連携を促進し地域全体で我が町の学校を支える仕組みを作ります。
- エアコンの設置など子供たちの教育環境を充実させます。
- 中学校の昼食のありかたについて検討します。

3

〈経済政策〉 頑張る人が報われる都市・ よこはま

人材の集積 → 企業活動が活性化 → 都市の魅力アップ → 優秀な人材の集積という好循環を創出します。

- 横浜市中小企業振興基本条例に基づき、さらに中小企業が元気になる施策を実施します。
- 地域貢献に積極的な企業に対する支援策や入札時のインセンティブなどを拡充します。
- 市内企業の活性化に資する大企業の積極的な誘致に取り組みます。
- 市民、民間企業、各種団体、行政によるオールヨコハマでの国際観光戦略を推進します。
- プロスポーツの支援、国際的なスポーツイベントの誘致に積極的に取り組みます。

紙面の都合により55項目のお約束のうち30項目を抜粋しました。
詳しくは、よこはま自民政策集(全16ページ)または、
よこはま自民党ホームページをご覧ください。
<http://www.jiminyokohama.gr.jp/>

4

〈地域政策・都市基盤整備〉 地域とともに輝く370万都市・ YOKOHAMA

大都市横浜のスケールメリットを活かし、都心部と地域が連携・発展していく政策を展開します。

- 「横浜環状道路」など道路・鉄道ネットワークを充実させ、人・物・街を繋ぎます。
- 羽田空港の国際化に伴い、世界戦略による人・物・ビジネスのチャンスを拡大します。
- 防災公園の整備や狭隘道路の解消など、災害に強いまちづくりを進めます。
- 大都市制度の枠組みの中に地域運営・地域自治の課題解決や意志決定を取り入れます。
- お祭り、盆踊りなどを地域の文化資産として、地域活動の活性化を支援します。

5

〈環境政策・温暖化対策〉 地球を守り、みどりを守り、 生活を守る、環境モデル都市・ よこはま

市民、事業者、行政が連携し一緒に行動できる具体的な温暖化対策を展開します。

- スマートシティ※1)、グリーンバレー構想※2)、低炭素モデル住宅など低炭素都市創りを推進します。
- 樹林地保全、市民植樹の推進、幼稚園、保育園の芝生化を推進します。
- 農業従事者と農業を目指す人たちの交流を進め、市民利用農園の開設を推進します。
- 海や川の水質を改善し、市民が親しめる海辺環境を創出します。
- 資源集団回収を拡大するとともに、無許可業者などの取り締まりを強化します。

6

〈行財政改革・議会改革〉 日本をリードしていく都市・ ヨコハマ

無駄の撲滅や外郭団体改革や補助金行政の見直しを徹底し、高度に効率化した行政運営を進めます。市民にわかりやすい議会運営を進め、市民に必要とされる議会・議員となります。

- 行政の事業の民間委譲や資産の運用、売却などを推進し、財源確保や負担軽減に努めます。
- 横浜型の大都市制度を確立し、大都市が日本経済を牽引する仕組みを固く提言します。
- 市会議員の職責・職務の範囲を明確化し、適正な議員定数や報酬の見直しに取り組みます。
- 議会のIT化、議会基本条例の制定、議会局機能の充実など議会改革を推進します。
- タウンミーティング、傍聴の拡大、議会広報の見直しなど開かれた議会を創ります。

※1 スマートシティ…最新の環境技術等を駆使して高効率・省資源を実現する都市のこと
※2 グリーンバレー構想…横浜市が金沢区で推進する環境モデル都市の基幹プロジェクト



よこはま
自民党

www.jiminyokohama.gr.jp/



この印刷物は、ESPAのゴールドプラス基準に適合した地球環境にやさしい印刷方法で作成されています
ESPA：環境保護印刷推進協議会
<http://www.e3pa.com>